

= Match Report =

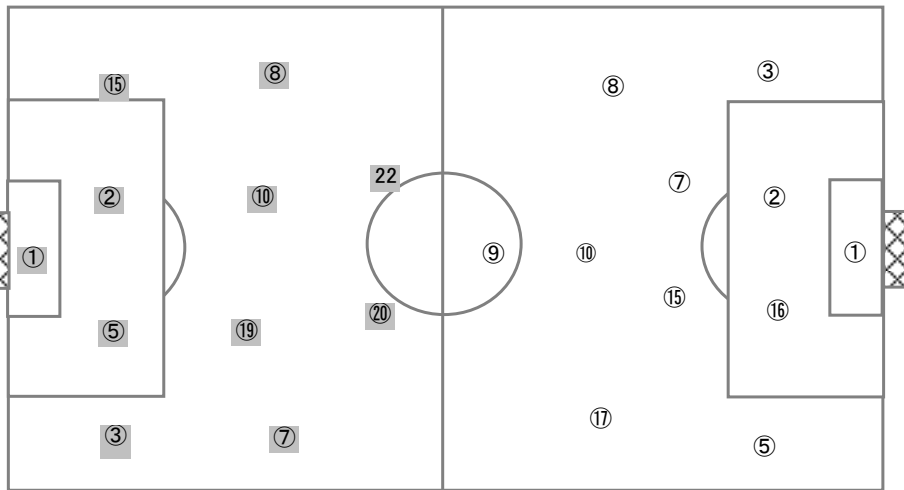
第52回鳥取県総合体育大会サッカー競技 決勝

2017年 6月 11日 (日) 13:00 kick off 会場(どりドラパーク米子陸上競技場)

米子北 高校(鳥取県) vs 鳥取城北 高校(鳥取県)

5 - 0

米子北 高校 基本システム 4 - 4 - 2 鳥取城北 高校 基本システム 4 - 2 - 3 - 1



【Match Report】

米子北4-4-2、鳥取城北4-2-3-1の布陣で試合開始。序盤は米子北が⑩葉間田、22前田へのロングボールからセカンドボールを拾い、鳥取城北のゴールに迫る。対する城北は5バックで後方のスペースを埋め、体を張った粘り強い守備でゴールを割らせない。次第に米子北は⑩佐野を中心にボールを動かし、両サイドからのドリブル突破でチャンスを作る。城北は奪ったボールを⑨西尾に収め、⑩田淵が絡んでカウンターを狙うが、両チームとも決定力に欠けた。

後半は運動量と球際で優位に立つ米子北が城北のゴールに迫る展開が続く。後半5分、米子北はロングスローからのこぼれ球を⑨阿部がミドルシュートを決めて先制する。後半11分にはコーナーキックから⑩葉間田、19分には⑩佐野がヘディングシュートを決めて追加点を奪う。後半32分には中央突破から⑦馬場のドリブルシュート、アディショナルタイムには再び⑩佐野が右サイドからのクロスボールをヘディングで押し込み、5-0と突き放し試合終了した。

強風でボールコントロールに苦しむ中、両チームとも決勝戦に相応しい戦いを展開したが、セットプレーの精度と球際の強さに勝る米子北が勝利を収めた。鳥取城北も丁寧にボールを扱い米子北の守備を剥がそうと健闘した。今後は強く早い相手への対応を改善し、攻撃の関わりを増やす事でチャンスを作っていきたい。米子北は両サイドからの崩しを更に増やしゴール前の決定力を高めることで、インターハイで上位進出することを期待する。

記載責任者 所属(境港総合技術高校) 氏名(今岡 修司)